

日本病理学会関東支部主催病理学サマーセミナー2012

開催中の託児ルームの開設、ご利用について

今年度から、病理学会関東支部の学術集会における託児サービスを開始されています。この企画は、病理学会100周年記念事業特別基金による、病理医のための育児と学習支援プロジェクトからの助成金から一部補助を受けており、病理学会の各支部会で同様の託児サービスが展開されています。

病理診断科は他の臨床科に先んじて専門医制度が確立し、また、当直がないなどから、育児を行いながらも長く続けられる仕事として、以前より注目されてきました。しかし、実際には病理医はまだ希少であり、その業務は多忙です。病理学会関東支部会では、若い先生方の支援の一環として、本セミナーでも託児サービスを行います。

お子さんをお持ちの方はまだ少ないかもしれませんが、このセミナーを通じて、現場の病理医ってどんなものかを知り、病理を専門とする生き方の可能性について考えていただければ幸いです。予約制ですので、利用をご希望される方は添付の間診票に必要事項をご記入の上、病理学会関東支部 男女参画担当宛までE-mailでお申し込みください。

記

受け入れ対象； 本集会の参加者の養育している乳幼児

保育年齢； 6ヶ月から未就学児（小学低学年も受付状況によっては可能であり、要相談）

受け入れ日時； 平成24年8月5日（日） 12時30分から5時30分

受け入れ場所； 慶応大学医学部内 会議室

実施形態； 保育事業委託業者への委託保育

当日の託児受付、お子様の受け渡しは委託業者スタッフが対応します

受け入れ可能人数； 5－6名以内

申し込み期限； 平成24年7月20日（金）

費用 無料（保育料など、利用者の負担はありません）

その他； ・託児中の飲食（おやつ、飲み物、離乳食）の提供については 保育士は対応しておりません。 保護者をご持参された飲食物の提供は可能です。

・着替え、おむつ、好きなおもちゃなど、必要な方はご持参ください。

・不明な点は下記にお問い合わせください。

申し込み・問い合わせ先； 病理学会関東支部 幹事/男女参画担当 絹川 典子 宛

jspkanto-med@yamanashi.ac.jp

以上